

事業シート1

課コード: 000605000
担当組織: 市民生活課

作成日: 平成24年4月1日
責任者: 高井晋一

基本政策	課	政策	目	事業	
計画コード	05	01	0149	01	014901

款	項	目	事項		
予算コード	16	01	11	10	

款	項	目	事項	
16	01	11		

事業名: 浜松斎場運営事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	人工 (正規職員) (単位:人)	23年度	24年度	比較
	155,654	154,848	806		0.1	0.1	0.0
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他
	21,090	78,138	55,000				620

事業の目的

遺体やペット類の火葬及び葬儀のための式場の貸出しを行っており、業務が一時停止することや中止することがないよう、火葬設備や斎場施設の保守管理を中心に、常に市民が安心して利用できる施設として運営維持管理を行う。

事業内容(平成24年度に何をやるか)

「補足シート1 - 維持管理事業」
施設の維持管理を行う。

「補足シート1 - 施設整備事業」
施設の改修・整備を行う。

これまでの取組状況(平成23年度に何をを行い、その結果はどうだったか)

「補足シート1 - 維持管理事業」
施設の適切な維持管理を行い円滑な運営ができた。

「補足シート1 - 施設整備事業」
施設の改修・整備を行うことにより、円滑な運営の環境整備が整った。

開始年度	終了予定年度	事業の性格分類	根拠法令等					
昭和 47 年	年	自治事務	浜松市斎場条例					
会計区分	戦略性	マニフェスト	事業の特徴	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
一般会計	分野別計画							
行革審答申	外部評価	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
	*H20は事業仕分け							

(単位:千円)		H22	H23	H24	H25計画	H26計画	H23～26計
事業費	予算	132,371	155,654	154,848	154,848	154,848	620,198
	決算	121,196	149,968				149,968
財源内訳	国・県支出金						0
	市債						0
	その他	14,797	12,628	16,324	16,324	16,324	61,600
	一般財源	106,399	137,340	138,524	138,524	138,524	552,912
	*一般会計繰入						0
人件費(報酬等)							0
人件費		800	800	800	800	800	3,200
内訳	人工(正規)	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	
	人工(非常勤)						
	人工(再任用)						
年間経費(事業費+人件費)		121,996	150,768	155,648	155,648	155,648	617,712

成果指標1		単位	H22	H23	H24	H25	H26
種類							
	目標						
	実績						

成果指標2		単位	H22	H23	H24	H25	H26
種類							
	目標						
	実績						

事業の成果(平成23年度末での目的の実現状況 活動ではなく状態)

施設が休止することの無いよう運営維持管理を行い、円滑な運営ができています。

火葬件数 5,044件

ペット類の火葬焼却件数 3,921件

式場貸出件数 37件

評価(平成23年度事業の評価)

(1) 必要性: 継続

(廃止した場合に考えられる影響)

施設が停止すると市民生活に影響があるため。

(2) 責任主体: 市

(市が実施しない場合に考えられる影響)

火葬場の経営は民間事業者に許可されないため。

(3) 拡大・縮小: 現状

(理由)

適切な維持管理を行う費用が必要。

(4) 改善: 民間委託

(理由)

実施主体の変更(民間委託): 浜松斎場の管理運営業務については平成24年度から指定管理者が業務を行う。

今後の方向性 改善

現状の施設を可能な限り使用するため改修等を行い、適切な維持管理を行う。

改革・改善(評価を反映して何を見直したか)

(1) これまでに実施した改革・改善(平成24年度予算で反映したものを含む)

平成19年度より業務の一部委託を行い、平成21年度から、浜松斎場に市の7斎場の総括事務機能を置き、全体の運営をスムーズに行える組織改正を行った。

また、浜松斎場を平成24年度から指定管理とし、市の7斎場の総括事務は市民生活課で行うこととした。

(2) 今後の改革・改善計画(いつまでに何をどう見直す)

平成24年度から3年間、指定管理者の運営状況を評価する。

補足シート1 -

款	項	目	事項		
予算コード	16	01	11	10	10

事業名：維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
		100,654	99,848	806				
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
	21,090	78,138					620	

事業内容(平成24年度に何をやるか)

施設が停止することの無いよう適切な維持管理を行う。

これまでの取組状況(平成23年度に何を行い、その結果はどうなったか)

適正な火葬が行えるよう維持管理し、休止することなく施設を稼動した。
浜松斎場の指定管理者制度への準備業務を行い24年度から指定管理者へ移行することとなった。

補足シート1 -

款	項	目	事項		
予算コード	16	01	11	10	20

事業名：施設整備事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
		55,000	55,000	0				
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
			55,000				0	

事業内容(平成24年度に何をやるか)

火葬設備の定期的な整備工事及び改修工事を行う。

これまでの取組状況(平成23年度に何を行い、その結果はどうなったか)

火葬設備の定期的な整備工事を行い、設備の延命を図った。

事業シート2

課コード: 000605000
担当組織: 市民生活課

作成日: 平成24年4月1日
責任者: 高井晋一

基本政策	課	政策	目	事業
計画コード	05	01	0149	01 014902

款	項	目	事項
予算コード	16	01 11	15

款	項	目	事項
16	01	11	01

事業名: 浜北斎場運営事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	人工 (正規職員) (単位:人)	23年度	24年度	比較
	32,987	32,987	0		0.1	0.05	0.05
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他
	3,109	28,178	1,700				0

事業の目的

遺体やペット類の火葬を行っており、業務が一時停止することや中止することがないよう、常に火葬設備や斎場施設の保守管理を中心に、市民が安心して利用できる施設として運営維持管理を行う。

事業内容(平成24年度に何をやるか)

「補足シート2 - 維持管理事業」
施設の維持管理を行う。

「補足シート2 - 施設整備事業」
施設の改修・整備を行う。

これまでの取組状況(平成23年度に何をを行い、その結果はどうだったか)

「補足シート2 - 維持管理事業」
施設の適切な維持管理を行い円滑な運営ができた。

「補足シート2 - 施設整備事業」
施設の改修・整備を行うことにより、円滑な運営の環境整備が整った。

開始年度	終了予定年度	事業の性格分類	根拠法令等					
平成 17 年	年	自治事務	浜松市斎場条例					
会計区分	戦略性	マニフェスト	事業の特徴	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
一般会計	分野別計画							
行革審答申	外部評価	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
	*H20は事業仕分け							

(単位:千円)		H22	H23	H24	H25計画	H26計画	H23～26計
事業費	予算	32,933	32,987	32,987	32,987	32,987	131,948
	決算	32,707	34,726				34,726
財源内訳	国・県支出金						0
	市債						0
	その他	2,374	2,289	1,818	1,818	1,818	7,743
	一般財源	30,333	32,437	31,169	31,169	31,169	125,944
	*一般会計繰入						0
人件費(報酬等)		5	5	0	0	0	5
人件費		800	800	400	400	400	2,000
内訳	人工(正規)	0.1	0.1	0.05	0.05	0.05	
	人工(非常勤)						
	人工(再任用)						
年間経費(事業費+人件費)		33,512	35,531	33,387	33,387	33,387	135,692

成果指標1		単位	H22	H23	H24	H25	H26
種類							
	目標						
	実績						

成果指標2		単位	H22	H23	H24	H25	H26
種類							
	目標						
	実績						

事業の成果(平成23年度末での目的の実現状況 活動ではなく状態)

施設が休止することの無いよう運営維持管理を行い、円滑な運営ができています。

火葬件数 997件

ペット類の火葬焼却件数 705件

評価(平成23年度事業の評価)

(1) 必要性: 継続

(廃止した場合に考えられる影響)

施設が停止すると市民生活に影響があるため。

(2) 責任主体: 市

(市が実施しない場合に考えられる影響)

火葬場の経営は民間事業者に許可されないため。

(3) 拡大・縮小: 現状

(理由)

適切な維持管理を行う費用が必要。

(4) 改善: 民間委託

(理由)

実施主体の変更(民間委託): 浜北斎場の管理運営業務については平成24年度から指定管理者が業務を行う。

今後の方向性 改善

現状の施設を可能な限り使用するため改修・修繕等を行い、適切な維持管理を行う。

改革・改善(評価を反映して何を見直したか)

(1) これまでに実施した改革・改善(平成24年度予算で反映したものを含む)

浜北斎場を平成24年度から指定管理とした。

(2) 今後の改革・改善計画(いつまでに何をどう見直す)

平成24年度から3年間、指定管理者の運営状況を評価する。

補足シート2 -

	款	項	目	事項	
予算コード	16	01	11	15	10

事業名：維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	31,287	31,287	0					
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
	3,109	28,178					0	

事業内容(平成24年度に何をやるか)

施設が停止することの無いよう維持管理を行う。

これまでの取組状況(平成23年度に何を行い、その結果はどうなったか)

適正な火葬が行えるよう維持管理し、休止することなく施設を稼働した。
 浜北斎場の指定管理者制度への準備業務を行い24年度から指定管理者へ移行することとなった。

補足シート2 -

	款	項	目	事項	
予算コード	16	01	11	15	20

事業名：施設整備事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	1,700	1,700	0					
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
			1,700				0	

事業内容(平成24年度に何をやるか)

火葬設備の定期的な整備工事及び改修工事を行う。

これまでの取組状況(平成23年度に何を行い、その結果はどうなったか)

火葬設備の定期的な整備工事を行い、設備の延命を図った。

事業シート3

課コード: 000605000
担当組織: 市民生活課

作成日: 平成24年4月1日
責任者: 高井晋一

基本政策	課	政策	目	事業	
計画コード	05	01	0149	01	014903

款	項	目	事項		
予算コード	16	01	11	20	

款	項	目	事項	
16	01	11	01	

事業名: 天竜斎場運営事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	人工 (正規職員) (単位:人)	23年度	24年度	比較
	15,438	15,954	516		0.1	0.05	0.05
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他
	3,716	10,466	1,000		6		766

事業の目的

遺体の火葬を行っており、業務が一時停止することや中止することがないよう、常に火葬設備や斎場施設の保守管理を中心に、市民が安心して利用できる施設として運営維持管理を行う。

事業内容(平成24年度に何をやるか)

「補足シート3 - 維持管理事業」
施設の維持管理を行う。

「補足シート3 - 施設整備事業」
施設の改修・整備を行う。

これまでの取組状況(平成23年度に何をを行い、その結果はどうだったか)

「補足シート3 - 維持管理事業」
施設の適切な維持管理を行い円滑な運営ができた。

「補足シート3 - 施設整備事業」
施設の改修・整備を行うことにより、円滑な運営の環境整備が整った。

開始年度	終了予定年度	事業の性格分類	根拠法令等					
昭和 49 年	年	自治事務	浜松市斎場条例					
会計区分	戦略性	マニフェスト	事業の特徴	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
一般会計	分野別計画							
行革審答申	外部評価	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
	*H20は事業仕分け							

(単位:千円)		H22	H23	H24	H25計画	H26計画	H23～26計
事業費	予算	15,260	15,438	15,954	15,954	15,954	63,300
	決算	16,108	17,309				17,309
財源内訳	国・県支出金						0
	市債						0
	その他	2,038	2,346	2,071	2,071	2,071	8,559
	一般財源	14,070	14,963	13,883	13,883	13,883	56,612
	*一般会計繰入						0
人件費(報酬等)		2	2	2	2	2	8
人件費		800	800	400	400	400	2,000
内訳	人工(正規)	0.1	0.1	0.05	0.05	0.05	
	人工(非常勤)						
	人工(再任用)						
年間経費(事業費+人件費)		16,910	18,111	16,356	16,356	16,356	67,179

成果指標1		単位	H22	H23	H24	H25	H26
種類							
	目標						
	実績						

成果指標2		単位	H22	H23	H24	H25	H26
種類							
	目標						
	実績						

事業の成果(平成23年度末での目的の実現状況 活動ではなく状態)

施設が休止することの無いよう運営維持管理を行い、円滑な運営ができています。

火葬件数 403件

評価(平成23年度事業の評価)

(1) 必要性: 継続

(廃止した場合に考えられる影響)

施設が停止すると市民生活に影響があるため。

(2) 責任主体: 市

(市が実施しない場合に考えられる影響)

火葬場の経営は民間事業者に許可されないため。

(3) 拡大・縮小: 現状

(理由)

適切な維持管理を行う費用が必要。

(4) 改善: その他改善

(理由)

その他(非常勤化、受益者負担、その他改善):天竜斎場の管理運営業務については、持続性が求められることから廃止することはできないが、火葬業務委託を一括契約で行なうなど経費削減に努めた。

今後の方向性 改善

現状の施設を可能な限り使用するため修繕等を行い、適切な維持管理を行う。

改革・改善(評価を反映して何を見直したか)

(1) これまでに実施した改革・改善(平成24年度予算で反映したものを含む)

天竜、三ヶ日、春野、佐久間・水窪の4斎場における火葬業務を一括して複数年(3年)の委託契約とし、経費の削減をした。

(2) 今後の改革・改善計画(いつまでに何をどう見直す)

補足シート3 -

	款	項	目	事項	
予算コード	16	01	11	20	10

事業名：維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	14,438	14,954	516					
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
	3,716	10,466			6		766	

事業内容(平成24年度に何をやるか)

施設が停止することの無いよう維持管理を行う。

これまでの取組状況(平成23年度に何を行い、その結果はどうなったか)

適正な火葬が行えるよう維持管理し、休止することなく施設を稼動した。

補足シート3 -

	款	項	目	事項	
予算コード	16	01	11	20	20

事業名：施設整備事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	1,000	1,000	0					
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
			1,000				0	

事業内容(平成24年度に何をやるか)

火葬設備の定期的な整備工事及び改修工事を行う。

これまでの取組状況(平成23年度に何を行い、その結果はどうなったか)

火葬設備の定期的な整備工事を行い、設備の延命を図った。

事業シート4

課コード: 000605000
 担当組織: 市民生活課

作成日: 平成24年4月1日
 責任者: 高井晋一

基本政策	課	政策	目	事業
計画コード 05	01	0149	01	014904

款	項	目	事項
予算コード 16	01	11	25

款	項	目	事項
16	01	11	01

事業名: 雄踏斎場運営事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	人工 (正規職員) (単位:人)	23年度	24年度	比較
	42,702	41,002	1,700		0.1	0.05	0.05
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他
	6,400	33,502	1,100				0

事業の目的

遺体やペット類の火葬及び葬儀のための式場の貸出しを行っており、業務が一時停止することや中止することがないよう、常に火葬設備や斎場施設の保守管理を中心に、市民が安心して利用できる施設として運営維持管理を行う。

事業内容(平成24年度に何をやるか)

「補足シート4 - 維持管理事業」
 施設の維持管理を行う。

「補足シート4 - 施設整備事業」
 施設の改修・整備を行う。

これまでの取組状況(平成23年度に何をを行い、その結果はどうなったか)

「補足シート4 - 維持管理事業」
 施設の適切な維持管理を行い円滑な運営ができた。

「補足シート4 - 施設整備事業」
 施設の改修・整備を行うことにより、円滑な運営の環境整備が整った。

開始年度	終了予定年度	事業の性格分類	根拠法令等					
平成 7 年	年	自治事務	浜松市斎場条例					
会計区分	戦略性	マニフェスト	事業の特徴	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
一般会計	分野別計画							
行革審答申	外部評価	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
	*H20は事業仕分け							

(単位:千円)		H22	H23	H24	H25計画	H26計画	H23～26計
事業費	予算	43,611	42,702	41,002	41,002	41,002	165,708
	決算	45,094	45,046				45,046
財源内訳	国・県支出金						0
	市債						0
	その他	13,272	12,895	15,643	15,643	15,643	59,824
	一般財源	31,822	32,151	25,359	25,359	25,359	108,228
	*一般会計繰入						0
人件費(報酬等)		4	4	0	0	0	4
人件費		800	800	400	400	400	2,000
内訳	人工(正規)	0.1	0.1	0.05	0.05	0.05	
	人工(非常勤)						
	人工(再任用)						
年間経費(事業費+人件費)		45,898	45,850	41,402	41,402	41,402	170,056

成果指標1		単位	H22	H23	H24	H25	H26
種類							
	目標						
	実績						

成果指標2		単位	H22	H23	H24	H25	H26
種類							
	目標						
	実績						

事業の成果(平成23年度末での目的の実現状況 活動ではなく状態)

施設が休止することの無いよう運営維持管理を行い、円滑な運営ができています。

火葬件数 848件

ペット類の火葬焼却件数 557件

式場貸出件数 293件

評価(平成23年度事業の評価)

(1) 必要性: 継続

(廃止した場合に考えられる影響)

施設が停止すると市民生活に影響があるため。

(2) 責任主体: 市

(市が実施しない場合に考えられる影響)

火葬場の経営は民間事業者に許可されないため。

(3) 拡大・縮小: 現状

(理由)

適切な維持管理を行う費用が必要。

(4) 改善: 民間委託

(理由)

実施主体の変更(民間委託):雄踏斎場の管理運営業務については平成24年度から指定管理者が業務を行う。

今後の方向性 改善

現状の施設を可能な限り使用するため改修・修繕等を行い、適切な維持管理を行う。

改革・改善(評価を反映して何を見直したか)

(1) これまでに実施した改革・改善(平成24年度予算で反映したものを含む)

雄踏斎場を平成24年度から指定管理とした。

(2) 今後の改革・改善計画(いつまでに何をどう見直す)

平成24年度から3年間、指定管理者の運営状況を評価する。

補足シート4 -

	款	項	目	事項	
予算コード	16	01	11	25	10

事業名：維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	39,902	39,902	0					
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
	6,400	33,502					0	

事業内容(平成24年度に何をやるか)

施設が停止することの無いよう維持管理を行う。

これまでの取組状況(平成23年度に何を行い、その結果はどうなったか)

適正な火葬が行えるよう維持管理し、休止することなく施設を稼働した。
雄踏斎場の指定管理者制度への準備業務を行い指定管理者へ移行することとなった。

補足シート4 -

	款	項	目	事項	
予算コード	16	01	11	25	20

事業名：施設整備事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	2,800	1,100	1,700					
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
			1,100				0	

事業内容(平成24年度に何をやるか)

火葬設備の定期的な整備工事及び改修工事を行う。

これまでの取組状況(平成23年度に何を行い、その結果はどうなったか)

火葬設備の定期的な整備工事を行い、設備の延命を図った。

事業シート5

課コード: 000605000
担当組織: 市民生活課

作成日: 平成24年4月1日
責任者: 高井晋一

基本政策	課	政策	目	事業	
計画コード	05	01	0149	01	014905

款	項	目	事項		
予算コード	16	01	11	30	

款	項	目	事項	
16	01	11		

事業名: 三ヶ日斎場運営事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	人工 (正規職員) (単位:人)	23年度	24年度	比較
	17,337	17,337	0		0.1	0.05	0.05
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他
	3,096	10,632	3,500				109

事業の目的

遺体やペット類の火葬を行っており、業務が一時停止することや中止することがないよう、常に火葬設備や斎場施設の保守管理を中心に、市民が安心して利用できる施設として運営維持管理を行う。

事業内容(平成24年度に何をやるか)

「補足シート5 - 維持管理事業」
施設の維持管理を行う。

「補足シート5 - 施設整備事業」
施設の改修・整備を行う。

これまでの取組状況(平成23年度に何をを行い、その結果はどうだったか)

「補足シート5 - 維持管理事業」
施設の適切な維持管理を行い円滑な運営ができた。

「補足シート5 - 施設整備事業」
施設の改修・整備を行うことにより、円滑な運営の環境整備が整った。

開始年度	終了予定年度	事業の性格分類	根拠法令等					
昭和 61 年	年	自治事務	浜松市斎場条例					
会計区分	戦略性	マニフェスト	事業の特徴	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
一般会計	分野別計画							
行革審答申	外部評価	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
	*H20は事業仕分け							

(単位:千円)		H22	H23	H24	H25計画	H26計画	H23～26計
事業費	予算	17,221	17,337	17,337	17,337	17,337	69,348
	決算	16,201	16,517				16,517
財源内訳	国・県支出金						0
	市債						0
	その他	545	491	350	350	350	1,541
	一般財源	15,656	16,026	16,987	16,987	16,987	66,987
	*一般会計繰入						0
人件費(報酬等)							0
人件費		800	800	400	400	400	2,000
内訳	人工(正規)	0.1	0.1	0.05	0.05	0.05	
	人工(非常勤)						
	人工(再任用)						
年間経費(事業費+人件費)		17,001	17,317	17,737	17,737	17,737	70,528

成果指標1		単位	H22	H23	H24	H25	H26
種類							
	目標						
	実績						

成果指標2		単位	H22	H23	H24	H25	H26
種類							
	目標						
	実績						

事業の成果(平成23年度末での目的の実現状況 活動ではなく状態)

施設が休止することの無いよう運営維持管理を行い、円滑な運営ができています。

火葬件数 199件

ペット類の火葬焼却件数 198件

評価(平成23年度事業の評価)

(1) 必要性: 継続

(廃止した場合に考えられる影響)

施設が停止すると市民生活に影響があるため。

(2) 責任主体: 市

(市が実施しない場合に考えられる影響)

火葬場の経営は民間事業者に許可されないため。

(3) 拡大・縮小: 現状

(理由)

適切な維持管理を行う費用が必要。

(4) 改善: その他改善

(理由)

その他(非常勤化、受益者負担、その他改善):三ヶ日斎場の管理運營業務については、持続性が求められることから廃止することはできないが、火葬業務委託を一括契約で行なうなど経費削減に努めた。

今後の方向性 改善

現状の施設を可能な限り使用するため修繕等を行い、適切な維持管理を行う。

改革・改善(評価を反映して何を見直したか)

(1) これまでに実施した改革・改善(平成24年度予算で反映したものを含む)

天竜、三ヶ日、春野、佐久間・水窪の4斎場における火葬業務を一括して複数年(3年)の委託契約とし、経費の削減をした。

(2) 今後の改革・改善計画(いつまでに何をどう見直す)

補足シート5 -

	款	項	目	事項	
予算コード	16	01	11	30	10

事業名：維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	13,837	13,837	0					
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
	3,096	10,632					109	

事業内容(平成24年度に何をやるか)

施設が停止することの無いよう維持管理を行う。

これまでの取組状況(平成23年度に何を行い、その結果はどうなったか)

適正な火葬が行えるよう維持管理し、休止することなく施設を稼動した。

補足シート5 -

	款	項	目	事項	
予算コード	16	01	11	30	20

事業名：施設整備事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	3,500	3,500	0					
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
			3,500				0	

事業内容(平成24年度に何をやるか)

火葬設備の定期的な整備工事及び改修工事を行う。

これまでの取組状況(平成23年度に何を行い、その結果はどうなったか)

火葬設備の定期的な整備工事を行い、設備の延命を図った。

事業シート6

課コード: 000605000
 担当組織: 市民生活課

作成日: 平成24年4月1日
 責任者: 高井晋一

基本政策	課	政策	目	事業
計画コード 05	01	0149	01	014906

款	項	目	事項
予算コード 16	01	11	35

款	項	目	事項
16	01	11	

事業名: 春野斎場運営事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	人工 (正規職員) (単位:人)	23年度	24年度	比較
	5,559	5,559	0		0.1	0.05	0.05
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他
	1,315	3,165	1,000				79

事業の目的

遺体の火葬を行っており、業務が一時停止することや中止することがないよう、常に火葬設備や斎場施設の保守管理を中心に、市民が安心して利用できる施設として運営維持管理を行う。

事業内容(平成24年度に何をやるか)

「補足シート6 - 維持管理事業」
 施設の維持管理を行う。

「補足シート6 - 施設整備事業」
 施設の改修・整備を行う。

これまでの取組状況(平成23年度に何をを行い、その結果はどうなったか)

「補足シート6 - 維持管理事業」
 施設の適切な維持管理を行い円滑な運営ができた。

「補足シート6 - 施設整備事業」
 施設の改修・整備を行うことにより、円滑な運営の環境整備が整った。

開始年度	終了予定年度	事業の性格分類	根拠法令等					
昭和 47 年	年	自治事務	浜松市斎場条例					
会計区分	戦略性	マニフェスト	事業の特徴	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
一般会計	分野別計画							
行革審答申	外部評価	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
	*H20は事業仕分け							

(単位:千円)		H22	H23	H24	H25計画	H26計画	H23～26計
事業費	予算	5,813	5,559	5,559	5,559	5,559	22,236
	決算	7,053	5,904				5,904
財源内訳	国・県支出金						0
	市債						0
	その他		23	23	23	23	92
	一般財源	7,053	5,881	5,536	5,536	5,536	22,489
	*一般会計繰入						0
人件費(報酬等)							0
人件費		800	800	400	400	400	2,000
内訳	人工(正規)	0.1	0.1	0.05	0.05	0.05	
	人工(非常勤)						
	人工(再任用)						
年間経費(事業費+人件費)		7,853	6,704	5,959	5,959	5,959	24,581

成果指標1		単位	H22	H23	H24	H25	H26
種類							
	目標						
	実績						

成果指標2		単位	H22	H23	H24	H25	H26
種類							
	目標						
	実績						

事業の成果(平成23年度末での目的の実現状況 活動ではなく状態)

施設が休止することの無いよう運営維持管理を行い、円滑な運営ができています。

火葬件数 96件

評価(平成23年度事業の評価)

(1) 必要性: 継続

(廃止した場合に考えられる影響)

施設が停止すると市民生活に影響があるため。

(2) 責任主体: 市

(市が実施しない場合に考えられる影響)

火葬場の経営は民間事業者に許可されないため。

(3) 拡大・縮小: 現状

(理由)

適切な維持管理を行う費用が必要。

(4) 改善: その他改善

(理由)

その他(非常勤化、受益者負担、その他改善): 春野斎場の管理運営業務については、持続性が求められることから廃止することはできないが、火葬業務委託を一括契約で行なうなど経費削減に努めた。

今後の方向性 改善

現状の施設を可能な限り使用するため修繕等を行い、適切な維持管理を行う。

改革・改善(評価を反映して何を見直したか)

(1) これまでに実施した改革・改善(平成24年度予算で反映したものを含む)

天竜、三ヶ日、春野、佐久間・水窪の4斎場における火葬業務を一括して複数年(3年)の委託契約とし、経費の削減をした。

(2) 今後の改革・改善計画(いつまでに何をどう見直す)

補足シート6 -

	款	項	目	事項
予算コード	16	01	11	35 10

事業名：維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	4,559	4,559	0					
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
	1,315	3,165						79

事業内容(平成24年度に何をやるか)

施設が停止することの無いよう維持管理を行う。

これまでの取組状況(平成23年度に何を行い、その結果はどうなったか)

適正な火葬が行えるよう維持管理し、休止することなく施設を稼動した。

補足シート6 -

	款	項	目	事項
予算コード	16	01	11	35 20

事業名：施設整備事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	1,000	1,000	0					
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
			1,000					0

事業内容(平成24年度に何をやるか)

火葬設備の定期的な整備工事及び改修工事を行う。

これまでの取組状況(平成23年度に何を行い、その結果はどうなったか)

火葬設備の定期的な整備工事を行い、設備の延命を図った。

事業シート7

課コード: 000605000
担当組織: 市民生活課

作成日: 平成24年4月1日
責任者: 高井晋一

基本政策	課	政策	目	事業	
計画コード	05	01	0149	01	014907

款	項	目	事項		
予算コード	16	01	11	40	

款	項	目	事項	
16	01	11	01	

事業名: 佐久間・水窪斎場運営事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	人工 (正規職員) (単位:人)	23年度	24年度	比較
	10,268	9,494	774		0.1	0.05	0.05
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他
	2,216	6,379	788				111

事業の目的

遺体の火葬を行っており、業務が一時停止することや中止することがないよう、常に火葬設備や斎場施設の保守管理を中心に、市民が安心して利用できる施設として運営維持管理を行う。また、霊柩自動車を確保することが困難なため、霊柩車の運行・維持管理を行う。

事業内容(平成24年度に何をやるか)

「補足シート7 - 維持管理事業」
施設の維持管理を行う。

「補足シート7 - 施設整備事業」
施設の改修・整備を行う。

これまでの取組状況(平成23年度に何をを行い、その結果はどうだったか)

「補足シート7 - 維持管理事業」
施設の適切な維持管理を行い円滑な運営ができた。

「補足シート7 - 施設整備事業」
施設の改修・整備を行うことにより、円滑な運営の環境整備が整った。

開始年度	終了予定年度	事業の性格分類	根拠法令等					
昭和 60 年	年	自治事務	浜松市斎場条例・浜松市佐久間・水窪霊きゅう自動車条例					
会計区分	戦略性	マニフェスト	事業の特徴	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
一般会計	分野別計画							
行革審答申	外部評価	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
	*H20は事業仕分け							

(単位:千円)		H22	H23	H24	H25計画	H26計画	H23～26計
事業費	予算	10,424	10,268	9,494	9,494	9,494	38,750
	決算	9,261	9,095				9,095
財源内訳	国・県支出金						0
	市債						0
	その他	823	950	873	873	873	3,569
	一般財源	8,438	8,145	8,621	8,621	8,621	34,008
	*一般会計繰入						0
人件費(報酬等)		1	1	1	1	1	4
人件費		800	800	400	400	400	2,000
内訳	人工(正規)	0.1	0.1	0.05	0.05	0.05	
	人工(非常勤)						
	人工(再任用)						
年間経費(事業費+人件費)		10,062	9,896	9,895	9,895	9,895	39,581

成果指標1		単位	H22	H23	H24	H25	H26
種類							
目標							
実績							

成果指標2		単位	H22	H23	H24	H25	H26
種類							
目標							
実績							

事業の成果(平成23年度末での目的の実現状況 活動ではなく状態)

施設が休止することの無いよう運営維持管理を行い、円滑な運営ができています。

火葬件数 171件

霊きゅう自動車運行件数 171件

評価(平成23年度事業の評価)

(1) 必要性: 継続

(廃止した場合に考えられる影響)

施設が停止すると市民生活に影響があるため。

(2) 責任主体: 市

(市が実施しない場合に考えられる影響)

火葬場の経営は民間事業者に許可されないため。

(3) 拡大・縮小: 現状

(理由)

施設の維持管理のための費用が必要。

(4) 改善: その他改善

(理由)

その他(非常勤化、受益者負担、その他改善):佐久間・水窪斎場の管理運營業務については、永続性が求められることから廃止することはできないが、火葬業務委託を一括契約で行なうなど経費削減に努めた。

今後の方向性 改善

現状の施設を可能な限り使用するため修繕等を行い、適切な維持管理を行う。

改革・改善(評価を反映して何を見直したか)

(1) これまでに実施した改革・改善(平成24年度予算で反映したものを含む)

天竜、三ヶ日、春野、佐久間・水窪の4斎場における火葬業務を一括して複数年(3年)の委託契約とし、経費の削減をした。

(2) 今後の改革・改善計画(いつまでに何をどう見直す)

補足シート7 -

	款	項	目	事項	
予算コード	16	01	11	40	10

事業名：維持管理事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	8,768	8,706	62					
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
	2,216	6,379					111	

事業内容(平成24年度に何をやるか)

施設が停止することの無いよう維持管理を行う。

これまでの取組状況(平成23年度に何を行い、その結果はどうなったか)

適正な火葬が行えるよう維持管理し、休止することなく施設を稼動した。

補足シート7 -

	款	項	目	事項	
予算コード	16	01	11	40	20

事業名：施設整備事業

事業費 (予算) (単位:千円)	23年度	24年度	比較	施設管理	指定管理	受益者負担	補助金	市民協働
	1,500	788	712					
24年度 事業費内訳 (単位:千円)	需用費	委託料	工事請負費	公有財産購入費	負担金補助 及び交付金	扶助費	その他	
			788				0	

事業内容(平成24年度に何をやるか)

火葬設備の定期的な整備工事及び改修工事を行う。

これまでの取組状況(平成23年度に何を行い、その結果はどうなったか)

火葬設備の定期的な整備工事を行い、設備の延命を図った。

政策・事業外部評価資料

市民生活課

市内7斎場施設の概要

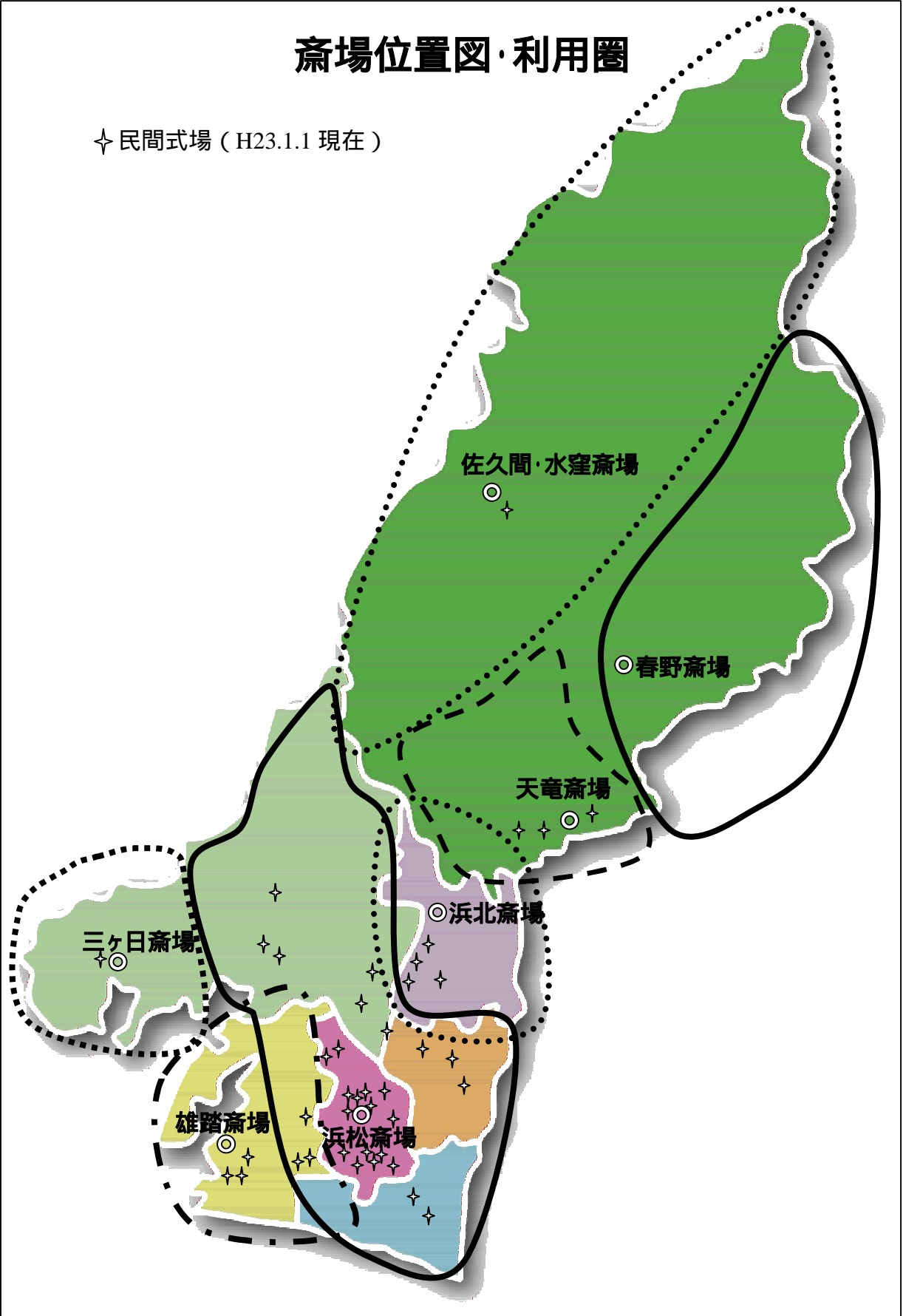
市内7斎場の概要と位置関係等については、下表と次頁の斎場エリア図のとおりである。

区 分	浜松斎場	浜北斎場	天竜斎場	雄踏斎場	三ヶ日斎場	春野斎場	佐久間・水窪斎場
供用開始日	S47.12.1	H18.4.1	S49.5.7	H7.4.1	S62.3.1	S47.4.1	S60.4.17
経過年数	39年	6年	38年	17年	25年	40年	27年
火葬炉数	普通炉	12基(190)	-	-	-	2基(190)	1基(186)
	大型炉	2基(200)	4基(210)	1基(230) 2基(200)	3基(200)	-	2基(220) 1基(200)
	ペット	2基	1基	-	1基	1基	-
拾骨室	2室	1室	-	1室	-	-	1室
運営の1日最大火葬数	24体	6体	4体	5体	4体	3体	2体
年間火葬数(H23年度)	5,044体	997体	403体	848体	199体	96体	171体
火葬数/日(年304日)	16.6体	3.3体	1.3体	2.8体	0.7体	0.3体	0.6体
式場等	洋室1			洋1・和1 (待合兼用)			
建物構造	火葬棟：鉄筋コンクリート平屋建 斎場棟：鉄筋コンクリート地下1階地上3階	鉄筋コンクリート平屋建（一部鉄骨2階建）	鉄筋コンクリート平屋建（トイレ、第1待合室は木造平屋建）	鉄筋コンクリート地下1階地上2階	鉄筋コンクリート平屋建	火葬場：鉄筋コンクリート平屋建 待合室：木造平屋建	鉄筋コンクリート平屋建
駐車場	バス6台 自家用車27台	バス4台 自家用車50台	バス2台 自家用車15台	バス2台 自家用車32台	自家用車6台	自家用車20台	自家用車19台
火葬業務	指定管理	指定管理	委託	指定管理	委託	委託	委託
敷地(m ²)	7,941	14,094	1,742	2,742	1,193	1,375	920

火葬炉の()は棺の大きさ(単位cm)可能なもの。普通炉はそれ以下のもの。

齋場位置図・利用圏

✦ 民間式場（H23.1.1 現在）



< 政策・事業外部評価資料 >

[平成23年度 斎場事業に係る収入・支出]

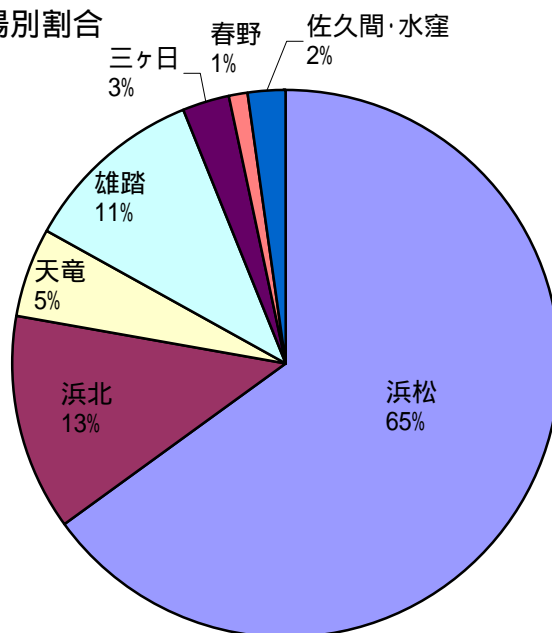
単位:千円

区分	浜松	浜北	天竜	雄踏	三ヶ日	春野	佐久間・水窪	計
決算	149,968	34,726	17,309	45,046	16,517	5,904	9,095	278,565
財源(その他)	12,628	2,289	2,346	12,895	491	23	950	31,622

[平成23年度 火葬体数]

区分	浜松	浜北	天竜	雄踏	三ヶ日	春野	佐久間・水窪	計
市内	4,895	965	304	823	191	95	169	7,442
市外	149	32	99	25	8	1	2	316
計	5,044	997	403	848	199	96	171	7,758

23年度火葬体数の斎場別割合



【他都市の火葬料の状況】

< 政令市 > 単位:円

市名	市内	市外
浜松市	無料	23,000
川崎市	3,000	30,000
平均 (有料都市)	10,013	49,316
福岡市	20,000	70,000
京都市	15,000	75,000

無料は、浜松市を含む4市(相模原、静岡、新潟)市内が有料の都市で、一番安い。

市外の平均金額の算出は、浜松市を除く19市。

市内が有料の都市で、一番高い。

市外の火葬料が一番高い。

< 近隣市町 > 単位:円

市名	市内	市外
磐田市	無料	27,000
袋井市	無料	27,000
湖西市 (旧湖西斎場)	無料	10,000
(旧新居斎場)	10,000	12,000

【今後の浜松市斎場火葬体数推計】

平成(年度)	23	30	40	50
体数	7,758	8,250	10,012	10,543

実績値

平成50年頃をピークと推計している

